

令和5年度 「変化朝顔」11種

G0085 マルバアサガオ青丸笹葉紅切咲
(まるばあさがおあおまるささばべにきれざき)



耐寒性が強く丈夫なアサガオの近縁種。アサガオの笹に相当する変異で、花卉や葉が細くなる。

G0516 黄縮緬抱丸葉紅鳩台咲
(きちりめんかかえまるばべにばとだいざき)



翼片のない葉には細かい凹凸があり、花筒も折れ込んで中央から飛び出した台咲きとなる。

G0137 青斑入恵比寿葉藤紫吹掛絞多曜咲大輪「玉の宮」
(あおふりいりえびすばふしむらさきふっかけしほりたようざきたいりん「たまのみや」)



今は珍しい恵比寿葉の大輪咲品種。吹掛絞の模様の花は市販されていない。品種名：玉の宮

G0599 青斑入肌脱林風立田葉白切咲
(あおふりいはだぬぎりんぶうたつたばしろきれざき)



葉がもみじのように五裂し、花卉も幅広く切れる。葉の付け根が広がり歪む林風変異も持っている。

G0151 青斑入葵葉葡萄鼠爪覆輪多曜咲大輪「夢路」
(あおふりいりあおいばぶどうねずみつめふくりんたようざきたいりん「ゆめじ」)



珍しい葵葉（丸葉と洲浜）の大輪品種。花色は葡萄鼠とよばれる渋い色。品種名：夢路

G0759 青桔梗渦葉姫淡空色地紅紫吹雪桔梗咲
(あおききょううずばひめあわそらいろじべにむらさきふぶきききょうざき)



花卉や葉が肥厚した桔梗渦と小型の姫が複合した系統で、種子や子葉も小さい。

G0509 青縮緬立田蜻蛉雨龍葉鮮紅色車咲
(あおちりめんたつたとんぼうりゅうばせんこうしょくくるまざき)



花筒の中央がしばしば飛び出す縮緬葉台咲と、花卉が切れる立田が複合した系統。変わった葉も面白い。

G1031 青多福葉頂生花極淡黄多曜咲
(あおたふくばちょうせいかがくあわきたようざき)



花色はごく淡いクリーム色で、葉は州浜と鼻葉が複合した翼片の先がとがらない形。しばしば蔓の先端に花（頂生花）を付ける。

G1057 黄立田葉濃葡萄鼠切咲
(きたつたばこいぶどうねずみきれざき)



葉がもみじのように五裂し、花弁も幅広く切れる。花色は黄葉と連鎖した葡萄鼠色。

G2226 青斑入蝉葉白多曜咲大輪「夢の白雪」
(あおふいりせみばしろたようざきたいりん「ゆめのしらゆき」)



大輪咲きの中でもかなり大きく咲く品種。品種名：夢の白雪

G1151 マルバアサガオ 三尖笹葉ク
リーム細切抱咲
(まるばあさがお さんせんささばくり
ーむほそきれかかえざき)



耐寒性が強く丈夫なアサガオの近縁種。アサガオの笹と三尖葉に相当する変異を持ち、葉や花が細くなる。

葛飾区役所では、平成26年から【緑と花のいこいガーデン】において、緑のカーテンの普及を図る一環として、財) 遺伝学普及会から頒布された種子を栽培し公開してきました。

変化朝顔とは

江戸時代から幾度ものブームを繰り返し、最近再び栽培が盛んになった突然変異で出来た珍しい朝顔です。江戸時代から連綿と保存されていた変化朝顔の系統も第2次世界大戦の影響でその多くが失われました。しかしごく少数の愛好家が戦後まで種子を保存していたのを、九州大学、国立遺伝学研究所で収集・保存活動を行ったことにより、現在でも江戸時代に出現した基本的な変異の多くは残っています。

【お問い合わせ先】 葛飾区環境課緑と花のまち推進係

Tel: 03-5654-8239